

令和3年度社会保険労務士試験

合格者3名！！

中村 稔さん 瀬野 佑介さん 他1名



● 社会保険労務士試験合格体験談

令和3年度試験合格
中村 稔さん

実は、私は土木技術者で建設系の会社に勤めており、社会保険労務士の世界とあまり関係のない存在です。

そんな私が、本格的に年金を受け取る年齢に近づき、将来の受給額や手続き方法などの年金制度についていろいろ調べる中で、社会保険労務士の業務というものを知るようになりました。会社で社員の就業管理や建設現場の安全管理等を担当した経験から、労働基準法や安衛法はある程度理解

していますが、更に労災や雇用保険など労務管理、社会保険全般に渡る社会保険労務士の業務の幅広さに興味を感じ、その試験問題に「面白い」と感じたのが受験のきっかけだったと思います。

最初の受験は平成30年。択一式は合格点でしたが、選択式が1点足りず撃沈。一昨年は受験せず、昨年は体調不調のため受験途中退室。今回が3回目ですが、実は歳とともに記憶力の減退を大きく感じていまして「年齢を考えると限界であり今回を最後の挑戦としよう」と決意しての受験でした。

記憶力が衰えた分、正直勉強時間は、かなりとりました。土曜日曜もほぼ終日勉強でしたが、その中で妻が「受験勉強が夫の趣味なのだろう」と割り切り協力してくれた事も大きかったです。

SR講座には昨年「直前答練講座」・今年「選択式ハミング仕上げ」&「選択式対策講座」(DVD)に参加しました。辻先生の講義が非常にわかりやすく教材も非常に充実していて、おかげで苦手の選択式問題に自信がつかしました。

さて、試験に合格し、登録に必要な実務経験の代わりとなる事務指定講習を先日申込みましたが、67歳となった今、経験のない高齢者が社会保険労務士として登録し本格的に活動することは多分無理でしょう。ただせっかく受かった資格です。どう生かすか、何らかの形で社会に役立つ道を探そうと思います。

いずれにしても、SR講座にめぐり逢わず独学だけでは間違いなく合格できなかったでしょう。改めて感謝申し上げ、今後共多くの合格者を誕生させられますと共に、鹿児島SR経営労務センターが益々のご発展を遂げられますことをご祈念いたします。

令和3年度試験合格
瀬野 佑介さん

私は今まで全く別の分野で仕事をしてきたため、社労士の勉強はほぼゼロからのスタートでした。

1年目は2019年10月の入門講座から受講し、各法律の基礎を受けてから、そのまま本講座に入りました。法律を本格的に勉強することが無かったため、労基、安衛、労災と進んでいく中で、本講座のボリュームやスピードに次第に追い付かなくなり、徐々にやる気も落ち始めてきました。

そこで途中から勉強に対する意識を変えました。いきなり合格を目指すのではなく、1年目は来年以降の為の期間と割り切り、①1年間勉強を完走する。②各法の基礎を固める。③試験を会場で受けるという3つを目標として決めました。

①②は教科書や授業で理解できなかつたところについて、その分野の過去問を解いてみて、問題は実際にどのような問い方をしているのか、どこが論点なのかというポイントを探す作業を繰り返しました。過去問の繰り返しによって、教科書に書いてある内容や授業を見返した時に段々と理解できるようになりました。

過去問は10年過去問テキストとWEBサイト「過去問ランド」を大いに活用しました。過去問ランドはPCやタブレットを利用したので、本の過去問よりも気軽に使えましたし、解説も充実しており法改正にも随時対応されているのでかなり重宝しました。(会員登録すれば無料で利用できます。また平成16年の問題から全て掲載されているので、あまり広げすぎの学習は要注意です。)

初めての受験時は、すべて勉強しきることは出来ませんでした。試験までの生活リズム、移動、試験会場の雰囲気を経験するという意味では非常に貴重なものとなりました。2020年の試験からコロナ対策が実施されたため、体調管理についてはより一層気を付けるようになりました。

2年目以降は1年目の基礎から少し深掘りをして、知識を定着させるよう取り組みました。1年目が終わった時点で、この単語はこの法律にあるという整理はできていたかと思います。特に1年目にやりきれなかつた分野(目を逸らしていた分野)の学習も進めました。また到達度テスト、模試では常に基準点を取ることを目標として、試験に臨みました。

試験前はその都度テキストと過去問の繰り返しという作業は変わらず実施しましたが、そのため1年目と比較して点数は安定してきました。基礎をある程度固めた効果なのか、授業や教科書で理解できない話は減り、勉強も大きく息切れする事は無く、1年間やり通せました。

2回目の受験では問題がやや長文化しましたが、基礎問題は入念に、難問・奇問は深入りせず、さらっと見る姿勢は変えずに取り組みました。また試験中は授業で聞いた解き方の裏技や語呂合わせを思い出せる余裕も若干ありました。最終的に選択式の劣一の救済で、ギリギリ合格した形となりましたが、択一式は前回よりも点数を稼ぐことが出来ました。振り返ってみるとテキストの読み込みよりも、過去問の繰り返しに費やした時間の方が多かったです。(最終的に過去問と解説を覚えるくらいになりました。)

私はSR講座に2年間お世話になりましたが、あまり勉強が長続きしない私が続けられたのはSR講座のおかげです。授業はもちろんのこと、試験攻略のための語呂合わせ、解き方、試験への向き合い方など様々なことを教えていただきました。

また本講座以外にもオプション講座も充実しており、10年過去問講座のほかに試験直前は数字論点、選択式、といった様々な観点からの授業もあります。決して一人の力では勝ち取れなかったと思いますし、先生方も熱心に指導して下さいますので、こちらも自然と奮い立つことが出来ました。SR講座の先生方、事務局の皆様本当にありがとうございました。

